

令和4年度 一般社団法人佐渡観光交流機構事業計画（案）

1 誘客宣伝事業（予算額 233,986,000円）

昨年12月28日に「佐渡島の金山」が世界文化遺産の国内推薦候補に選定されたことを受け、今後SNSやホームページ、各種広告媒体での広告宣伝で更なる情報発信を行うとともに、受入体制強化としては金山ガイドの養成による周辺施設やまち歩きガイドの充実や古民家活用を含めた景観整備、令和3年度実施しました循環バス等の二次交通の利便性向上など相川まちづくりの充実やきらりうむ佐渡の活用を通じ、地域住民だけでなく観光・宿泊施設と一体となった取り組みを行います。

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度も佐渡観光に大きな影響を及ぼしていますが、本年度も引き続き島内の経済や雇用等について、国、県、市や他団体と連携し、収束後を見据えた事業展開を図ります。

また昨年10月に歴史と文化が香る島での生物多様性とエコアイランドの取り組みを評価され「世界の持続可能な観光地100選」に佐渡市が選出されました。当機構として今後スポーツや文化、自然と共存できるような地域の資源を活用した持続可能な観光地づくりに積極的に地域の方々とともに取り組んでいきます。

現在会員数約46,000人のさどまる倶楽部について、更なる会員拡大に向け、さどまる倶楽部協賛店及びだっちゃんコイン参加店舗と連携し、だっちゃんコインを活用した誘客キャンペーンの実施、販売ルートの開発拡大、島民向けアプリの管理、販売できる仕組みづくりの構築を行うなど消費拡大を関係人口拡大を図ります。

その他、佐渡ならではの体験プログラム「佐渡体験パック」を活用した往復乗船券割引の企画乗船券を通じた誘客促進対策及び広告宣伝によるPR、佐渡の豊富な自然文化を活用したサイクルツーリズム、アドベンチャーツーリズム、文化ツーリズムの開発や企業研修などのワーケーションの活用や特定地域と佐渡との交流を通じて佐渡ならではのおもてなし、体験商品の造成や佐渡に訪れやすい環境を整備し、滞在型観光の推進を図りながら関係人口拡大を目指します。

【国・県・市からの委託及び補助事業】

●佐渡市

- ・滞在型観光個人旅行促進業務委託
- ・さどまる倶楽部台帳管理等運営業務委託
- ・観光情報発信業務委託
- ・観光案内所運営業務委託
- ・佐渡金銀山ガイダンス施設観光案内所運営業務委託
- ・観光ニーズ調査分析業務委託

- ・教育旅行誘致業務委託
- ・合宿・コンベンション誘致業務委託
- ・地域の観光資源を活用したプロモーション事業業務委託
- ・佐渡観光ナビ運営業務委託
- ・サイクルツーリズム業務委託
- ・だっちゃんコインシステム運営業務委託
- ・フィルムコミッション誘致事業業務委託
- ・旅行商品販売促進支援業務委託

●国（観光庁）

- ・第2のふるさとづくりプロジェクトモデル実証事業

2 旅行業事業（予算額 20,189,500円）

両津・相川・国中・南佐渡の4つのエリアと自然のエリアの振興策について今年度も取り組んでまいります。各エリアの魅力ある地域ブランド資産を掘り起こし、観光関係者及び地域住民と体験プランを構築し、着地型旅行商品「エンジョイプラン」、「サドベンチャー」として販売しPRを行い、地産地消や外貨獲得のためのブランド化を高めていき地域住民が活躍できる環境づくりを行います。またさどまる倶楽部会員の手配業務や旅行会社・団体への手配旅行等を行い旅行業収入増に努めます。また両津・相川・小木観光案内所での来島された観光客への情報提供・サービスの更なる充実、案内業務機能の強化を図ります。

【主な事業】

- ・エンジョイプラン、サドベンチャー
- ・さどまる倶楽部手配
- ・教育旅行（民泊体験）
- ・自主旅行、手配旅行
- ・宿泊斡旋

3 管理費（予算額 17,263,000円）

法人運営の基本的事務として、会議等の会場使用料や島内交通費、会計士・司法書士への委託、各団体への負担金支払いを行います。